

**家庭用、業務用および加工用食用油の価格改定を実施**  
**— 2021年11月1日より —**

日清オイリオグループ株式会社(社長:久野 貴久)は、家庭用、業務用および加工用食用油の価格改定を実施いたします。

弊社におきましては、昨年後半以降、食用油の主原料である大豆、菜種およびパーム油の急激な原料コストの上昇に伴い、本年4月1日納入分以降3度にわたり、合わせてKgあたり100円以上の価格改定を発表いたしました。

しかしながら、世界的な脱炭素の動きの加速によるバイオ燃料需要の増加や、コロナ禍の停滞を脱して経済活動を再開した中国の輸入需要の増加等により、米国产大豆および菜種、パーム油の需給が逼迫している状況が続くなか、大豆・菜種の主要産地である北米地域の乾燥による生産量減少見通しなどを背景に需給の改善は見られず原料コストがさらに上昇、製油業のコスト環境は益々厳しい状況となっております。

このような状況下、これまでの価格改定の水準では原料コストの上昇分全てを吸収することは極めて困難な状況となっており、これまでの価格改定に加え、更なる価格改定を実施いたします。

記

**<価格改定の内容>**

- |             |         |           |
|-------------|---------|-----------|
| ・ 家庭用食用油    | k g 当たり | 3 0 円以上   |
| ・ 業務用食用油    | 斗缶当たり   | 5 0 0 円以上 |
|             | k g 当たり | 3 0 円以上   |
| ・ 加工用食用油バルク | k g 当たり | 3 0 円以上   |

**<実施時期>**

- ・ 2021年11月1日納入分より

**<価格改定の理由>**

- ・ 中国をはじめとした旺盛な需要による大豆、菜種価格の高騰
- ・ 北米地域の乾燥による大豆、菜種の生産量減少懸念を背景とした価格の高騰
- ・ 中国・インド等の旺盛な需要、主要産地の生産量減少懸念等を背景としたパーム油価格の高騰
- ・ 地球温暖化対策としてのバイオ燃料需要の増大による需要増を背景とした価格の高騰

**<お問合せ先>**

日清オイリオグループ株式会社  
コーポレートコミュニケーション部 広報課  
〒104-8285 東京都中央区新川一丁目23番1号  
TEL 03-3206-5109